

平成25年3月13日

各 高等学校長 様

広島県弓道連盟  
会長 宮脇保博

## 平成25年度 国体弓道競技広島県予選会について（連絡）

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。本連盟の活動について、平素よりご理解とご協力を賜り感謝しております。

さて、平成25年度国民体育大会弓道競技広島県予選会を下記のとおり実施しますのでご連絡申し上げます。

なお、1次から6次までのそれぞれの大会要項は別途送付します。

### 記

以下の6回の予選会により、男女上位3名を国体代表選手とする。

回	期 日	大 会	場 所	矢 数
1次	4月13, 14日	県高校弓道選手権大会近的	県立体育館	近的予選4射のみ
2次	4月20日	県高校弓道選手権大会遠的	呉市遠的	遠的8射
3次	(4月末)	(各地区弓道大会)	(各地区)	近的8射
4次	6月1, 2日	県総体近的	県立体育館	近的予選4射のみ
5次	6月8日	県総体遠的	呉市遠的	遠的8射
6次	6月30日	最終選考会(上位選手)	呉市遠近	遠近各8射を2回

- ① 1～5次の合計的中数上位9名に、6次予選(最終選考会)の出場資格を与える。  
9位タイの選手は、競射を実施しないで全員が出場資格を得るものとする。  
1次及び4次予選会については、近的予選4射のみの的中数とする。  
3次予選会において、8射より多く競技する地区の記録は、最初の8射を国体記録とする。
- ② 1～5次の32射と最終選考会の32射の合計64射の上位3名を国体代表選手とする。(最終選考会は、遠的8射+近的8射+遠的8射+近的8射の順に実施する。)
- ③ 最終総的中の3位が同中の場合は、近的の4つ矢による競射を実施する。  
さらに同中の場合は、近的の射詰競射とする。
- ④ 監督はスポーツ指導者の資格を有する者とする。監督・コーチ(有無を含む)については、高体連委員長および国体選手所属校顧問の協議の上で決定する。なお、国体選手所属校以外の監督・コーチ就任は可能とする。
- ⑤ 体調不良等による選手交代は、監督に全てを一任する。

- ⑥ 高体連に所属しない選手の国体予選参加の取り扱いについては、強化委員会(弓道連盟、高体連委員長、国体担当事務局)で検討し、予選会の監督打合せ会です承を得る。
- ⑦ 参加料は徴収しない
- ⑧ 最終選考会において、選考会当日の午前6時時点で、警報(台風による警報は1つ、台風以外の場合は2つ)が発表されている場合は自宅待機とする。  
午前9時までに警報が解除された場合、時間変更等を行い、最終選考会を実施する。  
午前9時までに警報が解除されない場合は、7月7日(日)に呉市営弓道場において最終選考会を実施する。

## **国体予選参加申込み**

- ① 申込み締切 平成25年4月13日(土)  
県高校弓道選手権大会の近的監督打合せ会までとします。

- ② 申込先 別紙申込用紙(同様式であれば可能)に記入し、  
郵送・FAX・E-mailのいずれかで申込みすること。  
(申込様式は、広島県高体連弓道専門部ホームページから  
ダウンロード可能です。)  
なお、直接1次予選会当日の申込みも可能です。

733-0874

広島市西区古江西町30-8-203

奥本康男方

広島県弓道連盟 国体担当事務局

自宅電話 082-273-5299 (FAX 兼用)

E-mail y-okumoto@hat.hi-ho.ne.jp

- ③ 注意事項
  - ・ **8月のミニ国体はもちろん10月の本国体まで弓道続ける意志のある選手のみが申込みること。**
  - ・ 締切以後の申込みは、締切日から申込みまでの試合の的中はカウントしない。